科目番号	54012	分類	専門科目 基礎公衆衛生看護学	履修者	高度実践公衆衛生看護コース	学年
科目名	国際保健学 （Introduction to Global Health）					1 配当ｾﾒｽﾀｰ 後期

担当者	○駒田 真由子　他１名	区分	必修	単位	1	時間数	15

授業の概要および目標	学位授与の方針との関連	
【概　要・目　標】 世界の公衆衛生システムから日本の公衆衛生システムを省察し，国際的な公衆衛生看護の視点を醸成し，具体的な看護活動に取り組む能力を修得する。		1.多様な課題に対応する高度な実践力
	○	2.地域住民の自立を支える統合的支援能力
		3.地域の健康課題を科学的にアセスメント・分析する能力
		4.政策や保健事業を開発する能力
		5.災害対応や振興・再興感染症への危機管理能力
	○	6.公衆衛生看護・公衆衛生行政に繋がる研究能力

授　業　計　画

回	内　容	担当教員
第１回	国際保健活動の歴史と概要	駒田 他１名
第２回	国際保健政策の動向と共通目標	
第３回	国際機関と国際保健の担い手	
第４回	UHC（ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ）	
第５回	移民の健康	
第６回	プロジェクトマネジメント	
第７回	国際保健活動の実際	
第８回	保健師における国際保健活動	
事前・事後学習	事前学習：国際保健に関する本を読み、国際保健分野の事前知識を増やす。 事後学習：テキスト・講義資料をもとに講義内容を復習する。 単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考に取り組むこと。	
評価の方法	授業への参加度 30%，レポート課題 70%から総合的に評価する。 フィードバックは適宜行う。	
参考図書・資料等	必要に応じて適宜提示する。	
備　　考	オフィスアワーについては、学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。	